

Go!Go!



フロンティア

《フロンティア合言葉 3つの本気》

1. 本気ですれば大抵のことは出来る
2. 本気ですれば何でも面白い
3. 本気ですれば誰かが助けてくれる

株式会社 富士電機フロンティア
(富士電機株式会社 特例子会社)

神奈川県川崎市田辺新田1番1号
電話 044-329-2380 / FAX 044-329-2381
発行責任者: 秋山 智広

<http://www.fujielectric.co.jp/frontier/>

《 FCS表彰 / 吹上事業所 》

《クレーム未然防止A賞受賞》

2016下期のクレーム未然防止賞申請した結果、次の2名がA賞を受賞することができました。

◇ SCIN2SSN5他ねじ首下寸法不良の発見

吹上事業所 高橋 あけみ



FC端子板(3バラ)にネジ締め付け作業中にネジが途中までしか締まらない物を発見した。よって対象ロットが早い段階にて限定でき、次工程及び顧客流出を防げた。流出した場合、顧客にて接続できない現象が発生しクレームとなる恐れがある。

不良数10個 / 10,000個

◇ 端子カバー成形不良品の発見

吹上事業所 飯塚 正樹



袋詰め作業中、端子カバーゲート口未処理の物と凸形状なしの物を発見した。このまま袋詰めすると直接顧客へ納品される。直納品の為、流出すると顧客にて取付けできない恐れがあり、クレームにつながる可能性がある。

不良数10個 / 11,499個

クレーム未然防止賞の受賞と感想 吹上事業所) 飯塚 正樹

僕は端子カバーが入れた袋を閉じる作業をその日も行っていました。順調に作業をしていると型式四番の端子カバーの一つに違和感があることに気づき、上司に確認してもらったところ成形不良が確認されました。その後の在庫の端子カバーを全て調べてもらおうと、他にも十数件同じ不良品が見つかりました。後日にクレーム未然防止賞が贈られることになりました。

この賞は、不良品がお客様の元へ渡ってしまい重大なクレームにつながるのを未然に防いだ人に贈られる賞でそれを上司から知らされた時は、心の中で大いに喜んだことを覚えています。

これからも不良品を出さずにお客様から信頼される製品を造ってまいります。

《フォーク免許取得者!!》

車免許に引き続き フォーク免許も頑張って取得しました!

フォークリフト運転資格免許取得
川崎事業所) 横内崇弘

私がフォークリフトの免許を取ったのは、自動車の普通免許を3月に取り、業務も検収センサーに変わるという理由からです。フォークの免許を取ることは、本当に大変でした。特に勉強の方が難しかったです。分らない文や漢字が出てきて大変でした。

一日目の最後にテストがありました。それに合格する事が出来ました。それに合格する事が出来ました。

二日目から残りの三日間は、フォークの運転、操作についてやりました。初めは緊張してエンジンもかけられませんでした。

三日目からは、バックの練習やツメのさし方などの練習、荷物の積み方、降ろし方など、たくさん練習しました。

最終日にテストがあり合格する事が出来ました。これからも安全第一で作業していきます。



《FEFフォーク免許取得者》

2017年度	鈴鹿事業所)	喜田指導員
2016年度	川崎事業所)	横内 崇弘
2016年度	川崎事業所)	佐藤指導員
2015年度	川崎事業所)	中沢指導員
2007年度	川崎事業所)	古沢 大輔

《フォーク免許保持者》

大崎事業所)	野中指導員
大崎事業所)	江森指導員
鈴鹿事業所)	佐藤業務課長

指導員も社員に負けじとチャレンジしてます!!

吹上事業所

祝 10周年

吹上事業所10周年記念式典

吹上事業所は本年4月をもって設立から無事に10年を迎え、去る6月7日(水)パレスホテル大宮にて今井君と森山君の司会で式典を開催。当日は、林前社長、歴代事業所長 木村部長、村上部長、平山部長、歴代総務担当 土井様、山中様、OB指導員の石川様、FCSから新井工場長、尾高製造部長、山田生産部長を迎え、総勢三十二名の参加者で執り行われた。式典は遠藤君の開式の辞、小形社長の挨拶、来賓の方々の紹介と挨拶、富重所長の乾杯で祝宴が開始し、歓談の後、社員より事業所の10年のあゆみとして年度ごとのメンバー紹介、業務編、研修・イベント編に分けてプロジェクトを使っ

て発表を行い、祝賀会は、根岸業務課長の挨拶で始まり、社員一人一人から自己紹介、エピソード、今後の抱負を発表、林前社長の挨拶、最後に佐藤指導員の締めで閉会。



吹上10周年記念式典について

吹上事業所 坂之上 里沙
 私たちの吹上事業所は設立十年を迎え、記念式典を行いました。当日は林前社長をはじめ、歴代の事業所長他、吹上工場から工場長、製造部長、生産部長など大勢の方々にお越しいただきました。又、東京事業所の社員一同様から素敵なお花を頂戴し、会場はとてもはなやかなとなりました。式典の中で私は十年間のあゆみを発表しました。PCを使い写真のスライドを確認して声の強弱や間の取り方に注意しながら読み上げました。本番はゆっくりと落ち着いて読むことができ、たくさんの方々にほめられてとてもうれしかったです。その後、社員全員が今後の目標等を皆の前で話しました。最後に全員で記念写真を撮り、無事式典を終えることができました。吹上事業所はこのたび十周年を迎えましたが、私は入社六年目になります。元々、人前で話すことが苦手でしたが、組立Grのリーダーとして声がかが必要になってくるので受け答えや自分から話かけることができるように今後も努力していきたいと思ひます。

～創立10周年記念式典～



からのお言葉や励まし、社員の抱負を生かしながら次の周年業に向けて頑張っていきます。

(吹上事業所 笹田)

関西事業所

祝 5周年

関西事業所5周年記念式典

関西事業所は三月に五周年を迎えておりましたが、このたび四月十三日の木曜日にグラソフフロント大阪事務所内の第六・七会議室にて原島君の司会で二部構成にて式典を開催しました。



当日は小形社長をはじめ秋山管理部長、宮原事業所長、富士電機関西支社より栗田総務部長、織田経理課長、総務課の河原さん、松本さん、深谷さん、伊藤さん、富士オフィス&ライフサービス関西営業所の富岡所長をお迎えし総勢十六名の参加者の中で執り行われました。

第一部は宮原事業所長の開式の辞から始まり、小形社長のあいさつ、栗田総務部長の来賓あいさつ五周年のあゆみを紹介、記念撮影と厳粛に行われました。
 第二部は五分間の休憩後第六会議室に場所を移し、富士オフィス&ライフサービスの松本さん、原田さんが加わり祝宴が始まりました。
 富岡所長の乾杯の音頭の後、歓談をし、織田課長の祝辞、関西事業所四名の精鋭の紹介と総務課のみなさん松本さん、原田さんの心温まるメッセージと進行していききました。祝宴が盛り上がったところで原島君、山本さんの漫才があり、大盛況の中、式典は秋山管理部長の閉式のあいさつにてお開きを迎えました。
 準備期間の短い中手作りの感がまったりで無事開催でき、所員一同達成感を味わうことができました。

～創立5周年記念式典～



関西事業所設立5周年記念式典 関西事業所 原島 佳恭

4月14日に関西事業所設立5周年式典が行われました。今回、僕は司会進行をしました。大事な記念式典の司会進行だったので緊張していましたが、練習通りに落ち着いてゆっくり話すことが出来たので良かったです。他にもそれぞれ社員の目標も発表しました。次は、10周年を迎えられるように、これからも協力して頑張りたいです。

これから十年、二十年と積み重ねていくためには社員一人一人がそれぞれフロンティアのモットーである行動規範、三つの本気を実行し頑張ってください。

(関西事業所 住友)

《新事業紹介!!》

川崎事業所

◆火力品質保証課 ブレード検査補助作業

新規作業を模索する中、今回の作業は社員の過去の作業実績から生まれた内容です。

社員の小林さんは、以前ブレード課でブレードの仕上げ補助作業を行っていました。火力発電所に使用するタービンブレードは取り扱いを誤ると重大な不良になります。ブレードの取り扱いに慣れている小林さんが抜擢されました。

作業内容は、主に開梱作業と検査液のふき取り作業です。開梱作業は、外注業者からの納入されたブレードを防錆紙から取り出し、運搬箱に入れ替えます。その時には、指示書の本数と開梱された本数が合っているかの確認作業も行います。

(川崎事業所 佐藤)

ふき取り作業は、社内製作や外注製作されたブレードの欠陥を検査する機械を通した後、検査液のふき取り、箱詰めする作業です。毎日午後からの作業ですが、担当の検査員の方々は、「大変助かっています。」と喜ばれています。

川崎事業所) 小林 隆雄

最初は、流れが分からなかったりけど、教えて貰い、分る様になりました。今は、箱詰め作業をやっている時、箱数を少なくするために、ブレードの置き方を工夫して詰める様にしています。

検査液 ~ふき取り作業~



東京事業所

◆配電機器分別作業

東京事業所の新事業を紹介します。今年から、リサイクルセンターに出された精密機器を解体分別する業務を行う事になりました。この業務は、職場から廃棄される配電機器を解体・分別し、基板・電線・非鉄金属をリサイクル業者に買い取ってもらう事で、東京事業所の収入源にも繋がり、東京工場としても廃棄物が大幅に減少する素晴らしい仕事です。また、手先を使う訓練にもなりますので、社員全員で取り組んでいきたいと思えます。

(東京事業所 米本)

◇新しい仕事をして

東京事業所) 篠澤 結樹美

新しい仕事が増えました。その仕事は、配電機器分別作業です。色んな機械があるので小さい物や大きい物が様々と有り、それに異なり、早く分解できたり、出来なかつたりします。始めは、道具の使い方や分解のやり方が分からずやっていたので時間が掛かりましたが、毎日分解作業をしているうちに、少しずつ分解のやり方がスムーズに出来るようになりました。一番大変なのは、細かいネジや部品もあり、一つ一つの作業が全部同じではないのでちょっと大変です。

私は、この仕事は得意なので、楽しく仕事をしています。

最近と同じ部品がいくつかがあったりするのでもり易い物も有ります。これらも色々な仕事をし、得意な事も苦手な事も一生懸命やっています。と思っています。

~配電機器分別作業~



◆回転機前組作業

鈴鹿事業所の新事業を紹介します。今年度より、回転機製造の前組作業へと職域拡大することができました。

◆外部ファンネジ仮留め

外部ファンを本体に取付ける際の作業を簡素化するためにあらかじめ5ミリ程度残してネジの仮留めを行っています。



鈴鹿事業所) 浅野 健也

ネジを斜めに入れると固くなるのでまっすぐに入れるのが難しいです。

◆端子板ネジの取外し



ネジが付いた状態で納品される端子板から、ネジを電動ドライバを使用し取り外す作業を行っています。

◆液圧釜金の油拭き取り

自動化ラインで使用するため、油分をきれいに拭き取りしています。少しでも拭き残しがあると、座金同士が引付かため、きれいに仕上げることが出来ません。付いた油分をきれいに拭き取り、座金同士が引付かため、きれいに仕上げることが出来ません。付いた油分をきれいに拭き取り、座金同士が引付かため、きれいに仕上げることが出来ません。



鈴鹿事業所

◆チューブ切断作業

「径・色・長さ・本数」の指示を頂き、チューブの切断をしています。設定値と実寸に誤差があるため、最初に1本切断し計測、微調整を行いながら作業をしています。



鈴鹿事業所) 大木 達矢

チューブの太さを間違えないようにしながら切っています。

◆端子箱マスキング・パッキン取付

端子箱に塗料が入らないように、配線穴をマスキングテープで塞ぎます。そのあと端子箱への水の浸入を防ぐためにパッキンと取付けます。



鈴鹿事業所) 深谷 将希
マスキングはきれいに貼るときは、まっすぐにあわせるとようになります。初めはなんとなくやり直しがあつたけど、今ははめた後に確認して気をつけています。

現在は電子機器製造からの仕事が多く、回転機製造課の課長さんを中心にフロンティアで出来る仕事は無いかと色々ご提案を頂けるようになりました。少しずつでもお役に立てるよう頑張ります。

鈴鹿事業所) 引越準備中!
(鈴鹿事業所 喜田)

(詳細は後で...)

~信念をもって挑戦し職域拡大を図る~

大崎事業所

◆大崎事業所紹介



今年、平成二十九年二月で十周年を迎えました大崎事業所も設立当初は指導員一名、社員一名の川崎事業所の大崎分室としてスタートしましたが、現在ではスタッフが六名（今年五月より三重工場勤務の江森さんが指導員として異動されました）、社員二十三名で総勢二十九名と大きく成長してきました。来年には更に新入社員三名が入社する予定です。

設立当初は川崎事業所から八名の先発応援隊を迎え、メール業務と給茶サービス業務に従事していました。その後は大崎事業所での採用が増え、今ではその数は逆転し、若い社員が目立つようになりました。しかし、フロンティアの礎である川崎事業所からの分室スタートでしたので、その精神を継承しているため、スタッフも含め社員共々熱い思いを持って日々邁進しています。

大崎事業所の始まりは現在では七時四十五分から二十三階の拭き掃除、各階のゴミ箱周りの清掃、八時には大伝馬町、八丁堀、神田への出張業務に向け出発し、九時十五分からは富士電機体操、朝礼と進んで参ります。

朝礼では毎朝、行動規範や三つの本気、挨拶等を唱和しています。また、各指導員から一言（月曜日）、朝の計算や漢字問

題（火・水・木曜日）、業務課長からの提言等（金曜日）を行っています。

大崎事業所は、「職業人・社会人として自立を成し遂げていく」との当社の取り組みに対する思いを抱いた社員の成長と共に社員が行える業務拡大を検討しながら更に新規業務を開拓して参りたいと思います。まさに、フロンティア精神なくしては成し遂げられません。これからも今まで以上に前向きに取り組んでスタッフ、社員一同力を合わせて様々な業務に取り組んでいきます。

大崎事業所は、これからも、全員がそれぞれの目標達成に向け取り組んでいます。各業務の紹介をさせていただきます。

（大崎事業所 池藤業務課長）

メールGrの紹介

まずは社員九名、指導員一名の計十名で運営しています。メールグループから紹介します。

富士電機株式会社の本社にある大崎事業所は全国から毎日メールや郵便物、宅配品が数多く集まり、また発送しています。物量的にはメール棚が百二十五棚、受信メール・郵便物がそれぞれ一日に約五百通、宅配品が一日約二百個、発送する郵便物が一日三百通ほどです。約二十地区ある地方へも毎日発送しています。週末には約四十社ある海外関係会社にも海外



メールメンバー！

~私の目標~

- [新木] 八丁堀の作業を確実に覚える。大崎のメール集配にチャレンジして行く。
- [荒井] プライベートで多くの趣味を持つようになる。
- [三宅] 体力づくりやたくさん食べ過ぎないようにする。
- [原] 体重を67kgに落とす。そのために間食をしないよう気を付ける。
- [川口] メールの仕事をしっかりやり、先輩に仕事を教えられるようになる。
- [白川] 映画を見まくったり、恵比寿マスカットのライブを見に行ったりとかしたい。
- [小田切] 13階のメール集配を頑張ります。
- [具志堅] メールだけでなく、清掃の仕事もしたい。



宅配会社で毎週発送しています。

現在は、近隣地区の大伝馬町、八丁堀、神田にメールや給茶メンテの代行業務にも毎日出かけています。大崎では、機材の貸出しやお弁当のチェック表配布、一部業務の補助やスポット作業補助等々、仕事内容は多岐に及んでいます。

これからお客様第一主義をモットーに誠実誠意をもって真面目に取り組んでいますので応援宜しくお願いします。

（大崎事業所 川崎）

給茶Grの紹介

給茶グループの仕事を紹介いたします。

大崎事業所の給茶グループは、給茶機三十一台、コーヒート機二千一台を日常四名でメン

テナンスを行っています。

「お客様に美味しい飲み物を提供しよう」です。台数を単純に四人で（÷）と十三台が受け持ちの数です。給茶機は飲み物は二種類で粉の「お茶」と「ウーロン茶」です。

コーヒート機は四種類で補充する材料は二〜六種類と機械によって異なります。特に給茶機の利用は各職場とも頻度が高く、水と排水作業にメンテの多くの時間を使っています。たまには水が入っていないの苦情電話が入りますが、笑顔を忘れなれないでお客様の要望に応えるメンテ四人衆です。

作業で気を付けている事は清潔第一です。作業には台車を一人一台使っていますが整理整頓に力を入れています。又作業着は白の上着を着用して清潔感をキープしています。写真は担当者四名です。

（大崎事業所 野中）



~私の目標~

- [新橋] 健康管理に気を付けて体を鍛えて行き、ポウリタをグでもいい結果を残したい。
- [柳田] 給茶・コーヒート機でクレームもなく、丁寧に自信を持って取り組む。
- [木村] スピードを常に意識する。給茶機を綺麗にする。お客様のクレームなしにする。
- [加藤] 発注作業を完璧に出来る様になる。
- [末畑] 一生懸命仕事を取り組んでいき、最後まで給茶作業を頑張りたい。

我が事業所紹介!!

事業所長よいこと!!

大崎事業所は、社内メール、給茶器管理、清掃、事務補助などの幅広い業務を行っています。また、大崎事務所に限らず、近隣の神田、八丁堀、大伝馬事務所にも業務の場を広げています。それとともに、毎年新しい仲間も迎え、現在では社員23名、スタッフ6名、合計29名で業務を遂行しています。こうした職域拡大と陣容拡大により、今年度には、富士電機本社地区の障がい者雇用率は2%越を達成し、大崎事務所が富士電機の障がい者雇用に大いに貢献することとなりました。

トピックスとしては、今年2月に創立10周年を迎え、4月に社員のご家族も交えた記念式典を行いました。大崎事業所の更なる発展に向け、一同、大いに気持ちを新たにしました。また先日は、近隣の特別支援学校の体育館で、バレーボールやバドミントン、バスケットボールなどを行い、爽やかな汗を流し、リフレッシュしました。



今後も、更に仕事を取込み、陣用も増やしていく計画です。そこには様々な難しさもありますが、社員一同全力で取り組んでいく所存です。

大崎事業所 前田事業所長

事務補助Grの紹介

事務補助グループは現在、社員3名、指導員1名で作業を行っています。

主な業務では新聞記事のクリッピング作業、総務応援作業、コピーセンター作業等を主とし、飲料配達、パソコン入力作業、ファイルのPDF作業、資料のファイル作成等のスポット作業も行っています。

基本的に事務所内で行う作業ですが、事務補助メンバーのみでなくメール、給茶、清掃の各グループの社員が協力し、フロンティア全体で助け合い作業を実施しています。

現在では色々な部署からスポット業務の依頼を受ける事が増えてきています。お客様の要望に応えられる様に日々努力をしています。

事務補助作業



今後の活動として、社員一人一人が目標を持ち、自分達の出来る仕事を増やしていき、自分に自信が持てる行動を行い、一緒に成長して行きたいと思っています。(大崎事業所 秋森)

私の目標

- [井上] 新しい仕事を覚えて、自分のものにして行きたい。
- [上泉] パソコンの入力作業と清掃業務にチャレンジする。ポウリング部への復活を目指し、ソフトボールの全国大会出場も目指す。
- [松尾] 丁寧に仕事をし、速度を上げる。間違えないように気を付ける。

清掃Grの紹介

私達のグループは、社員5名とスタッフ71名で、午前7時45分よの事業所内の清掃作業に就いています。作業内容は、

- ① 23階に4つあるホールの机拭きとバキューム掛け。
- ② 各階のシュレッダー回収とグリーンカート交換。
- ③ カナケイ(株)に同行作業をさせて頂き、各階の分別ごみ回収。
- ④ グリーンカートで回収した用紙の分別及びシュレッダー掛け。

この様に作業が多岐にわたる為、個人別の作業タイムスケジュールを基に

私の目標

- [石倉] シュレッダーの紙の仕分けのベテランになりたい。ハワイに行きたい。
- [白川ゆ] 清掃作業の全てをマスターする。プライベートを充実させる。
- [長嶋] レイアウトを正確に覚える。
- [小島] 時間を意識して仕事する。来年の春のハマピックの順位を上げる。
- [萩原] 清掃グループで皆をまとめられるようなリーダーになる。

シュレッダー作業



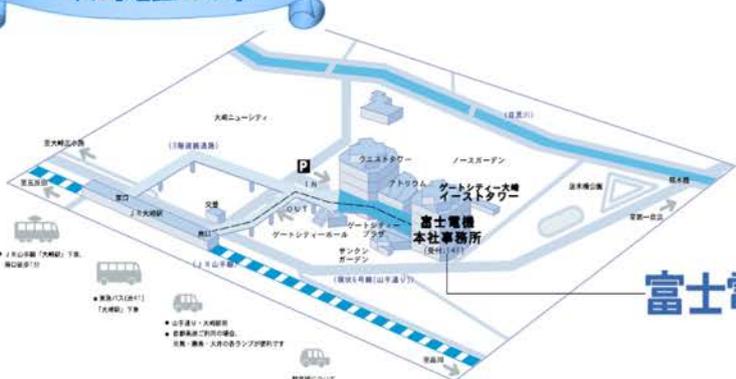
今後は、誰でも同じ品質・安全な作業ができる様に、標準化を図り、業務拡大に努めていきます。(大崎事業所 江森)

日々作業を遂行しております。昨年4月より新規業務として23階ホールの椅子、机のレイアウト作業を始めましたが、今では、依頼のレイアウト図を見て社員達だけでも設置出来るようになりました。

レイアウト作業



大崎地区map



富士電機

大崎事業所

スタッフのみなさん

前列左より：萩谷さん・池藤課長・野中さん
後列左より：川崎さん・江森さん・秋森さん



富士電機本社地区!!

〜スクールバス広告〜



三重県では今年度より障がい者雇用の理解啓発を目的に県立特別支援学校スクールバスへの広告を募集しており、四日市市の特別支援学校のスクールバス1台にフロンティアも広告掲載しました。

三重

特別支援学校 スクールバスへ 広告掲載!

アビリンピック大会!!

《初参加》 吹上事業所
《三回目》 松本事業所
《三回目》 関西事業所

初参加!

第十三回 アビリンピック埼玉大会

初のアビリンピック

銅賞

吹上事業所 大谷 真諒

アビリンピックは吹上事業所にとつて初めての行事であり、僕が大会参加の第一候補として選ばれた時、何度か参加している人達とまともに競えるか不安でした。そのため大会当日までの20日という短い期間の中で会社の

あいてい
る時間や
休日を使
い、必死
になって
練習を続
けてきま
した。向
えた大会
当日、施

《種目》オフィスアシスタント



設内には大勢の選手達が出場されており、この選手も目指すは優勝といった強い意気込みを持ち、そのプレッシャーでつぶされそうになりましたが、自分は代表として出場していると言いつつ競技にいい目しました。

最初の競技である三つ折り作業では一番に終わり、続く2、3の競技も一番のりではありませんでした。6番目に終了といいペースで進めていきましたが、最後の競技である仕上げ作業は練習で何度も時間内に終わらせることの出来なかった二ガテ競技で本番でもその作業で転倒してしまい、結果は最後に近い順位でありましたが、時間内には終わらせる事が出来ました。自分ではメダルは次の機会に持ちこしかなと思っておりましたが、結果は3位という良い成績を取ることが出来ました。また、同じ競技に参加する機会があれば二ガテとしていた仕上げ作業のミスやムダな動きを無くし、挑戦しようと思っています。

アビリンピックに出場!

吹上事業所 高橋 あけみ

7月15日(土)に所沢の障がい者リハビリセンターでアビリンピック埼玉大会が開催されました。私は、幾つかある競技の内でおフィ



書類の三つ折り・宛名シール貼り・封入作業・仕分けの4工程あり、どの工程も正確に丁寧に速くやるのが求められます。私が特に難しいと感じたのは、三つ折りにする事と仕上げ作業でした。本番では練習とは違い他の人の視線などが気になってしまい緊張してしまいました。自分なりに集中して、力をだす事が出来たと思います。大会での結果は私はメダルにはとどかなかったけど参加してよかったと感じました。

第四十三回 ながのアビリンピック

アビリンピックに出場!

松本事業所 前澤 竜次

僕は、初めて、アビリンピックの「ビルクリーニング」種目に参加しました。正直言っても大変でした。初めてという事もあって不安な事だらけでした。練習の時も嫌な気持ちでした。いろいろ覚えることが沢山あって辛い事だらけでした。けど、練習の時、指導員の方々が励ましてくれました。その励みで練習していると身体もだんだんと動きが早くなって、いい状態になりました。そして、

ながのアビリンピック

松本事業所 三沢 勇太

七月二十二日土曜日にながのアビリンピックがありました。アビリンピックでは、一〇種目位の競技があり、その中のビルクリーニングに初めて参加しました。初めての参加で一番にやりました。一番にやるという事を聞いた時は、うまく出来るか不安もありました。

《種目》ビルクリーニング



でも、最後まで一生懸命できて良かったです。これからの仕事で活かせる事は活かしていきたいです。

鈴鹿

技能検定に挑戦! 『電子機器組立て』



今回は初挑戦だったので結果は二の次と
考えていましたが、一
人は学科・もう一人は
実技合格と素晴らしい
結果を残してくれまし
た。
来年の再チャレンジ
が楽しみです。



初めて技能検定を受
けました。最初は何も
分からずかなり不安で
したが、指導員さんが
丁寧に教えて頂いたの
で覚えることが出来ま
した。本番では時間が
足りず最後までできま
せんでしたが、これが
第一歩として次も挑戦したいと思いました。



鈴鹿事業所) 小野 有斗
学科試験は、それ
ほど得意じゃかかっ
たんで途中で忘れてし
まっているのがあっ
たので残念だったん
ですが実技試験は得意
だったんですが手汗
や焦ってしまってマ
イナスが多かったとおもいます。次こそさ
らにがんばります。

平成29年度 大阪障害者技能競技大会

アピリンピック大阪大会

銀賞

関西事業所) 藤本 和枝
今年もアピリンピック大阪大会に
出場しました。
去年に引き続きオフィスアシスタ
ントに参加させていただきまし
た。

去年出場して手順は分かっていたので、苦
手なところを練習していきまし
た。事前にある練習にも出させてもら
ったのですが、みなさんすぐ早
く、頑張らないといけないな
と思えました。本番当日の結果は、
残念ながら金賞は取れませ
んでしたが、悔いなく出来たの
で良かったです。来年こそは、
金賞目指して頑張りたいです。

＜種目＞
オフィス
アシスタント



銅賞

アピリンピック大阪大会

アピリンピック大阪大会

関西事業所) 原島 佳恭
7月8日に行われたアピリンピッ
ク大阪大会に「オフィスアシスタ
ント」の競技で参加しました。
今回は、去年のリベンジだったの
で当日までたくさん練習しまし
た。作業は、去年と同じく三つ折
りが出来なかったため悔し
かったです。結果は、銅賞だ
ったけど、良い勉強になりました。

来年のアピリンピックに向けて金
賞取れるように仕事でも前向き
に進んでいきます。

＜種目＞
～喫茶サービス～



次は、違う競技でも参加してみたいなと思
いました。

＜種目＞
オフィスアシスタント



銀賞

後悔のないアピリンピック

関西事業所) 山本 貢海
私は、七月八日土曜日に行われ
たアピリンピックの喫茶サービス
に初めて出場させていただきました。
た。

本番の一月前は、なかなか声を出せな
かったりセリフを覚えるのがとても
難しかったです。でも皆さんが協
力して下さったおかげで少しづつ
セリフを覚えられたり笑顔で接客
出来るようになりました。
その結果・・・銀賞でしたが、
後悔はしていません。
なぜなら、皆さんと一生懸命頑
張ってやり切ったからです。

来年のアピリンピックに向けて金
賞取れるように仕事でも前向き
に進んでいきます。

銅賞

アピリンピックへの意欲

関西事業所) 松原 右起
2017年7月8日に初めてア
ピリンピックに参加させて頂き
ました。
訓練校時代と現在の会社生活
でも、パソコンを扱う事が多く
色々な勉強をする中、アピリン
大阪大会に出場するために、
日々細かな練習を積んでいま
す。
その結果、銅賞を頂けて良か
ったとは個人的には思えませ
んでした。
何故なら、恐らくミスを繰り返
していた可能性が高いからで
す、その為今回の反省点はた
くさんあるのですが、修正を
しっかりとしたいので、来年
以降アピリンに出場できる機
会があれば、今度は、データ
入力力で出場し、金賞を目指
したいです。

＜種目＞
～パソコンデータ入力～



表彰



事業所
トピックス

キラキラ★
フレッシュズ
松本事業所に
新しい仲間が増えました!!

- ①名前
- ②趣味・特技
- ③入社動機
- ④社会人としての抱負
- ⑤自己アピール
- ⑥先輩社員からの激励

松本事業所



①久保田 聡 (くぼた さとし)

②読書
③実習をしてみて、やりかえを感じたからです。
④一つ一つの仕事に対して、前向きに取り組みたいです。
⑤何事にも一生懸命、取り組みます。
⑥入社おめでとう。仕事は大変だけどみんなで助け合っ
てがんばろう。

(島崎 瑞樹)

松本事業所



①神保 祐太 (じんぼ ゆうた)

②趣味は、本を読むことです。
③今回、面接で貴社を知り体験を通して入社をしたいと思い、支援者と話をし貴社を選びました。
④仕事に慣れて多くの仲間を作り、交流をしたいです。
⑤インターネットなどで情報を調べて、趣味などに活かしていきます。
⑥得意な部分は伸ばし、苦手な部分は克服できるように一緒に頑張ろう。

(林 昌樹)

行事等お知らせ!

◆吹上フルーフェスタ2017

日時: 10月28日(土) 10:00~15:00
場所: 富士電機機器制御(株)吹上工場

◆第15回 神奈川障害者技能競技大会

日時: 10月28日(土)
場所: 神奈川県障害者職業能力開発校
(住所: 相模原市南区桜台13-1)

出場者:

- ①ビルクリーニング
川崎事業所) 平本 誠
- ②製品パッキング
川崎事業所) 古沢 大輔
川崎事業所) 中島 健太
- ③喫茶サービス
川崎事業所) 森 風五
- ④パソコン入力
川崎事業所) 井出 直継

◆障害者ワークフェア2017 in宇都宮 (2ブース出展)

日時: 11月18日(土)
時間: 9時~16時頃
場所: マロニエプラザ
(栃木県宇都宮市元今泉6-1-37)

出展事業所: 5事業所

- 予定時間
- 吹上事業所: 9:00・13:30
 - 東京事業所: 12:00
 - 大崎事業所: 10:30・15:00
 - 松本事業所: 午前
 - 川崎事業所: 午後

編集後記

9月30日、10月1日にスタッフ研修を開催致しました。今回より山梨分室からも参加頂き、8事業所1分室42名のスタッフに休日返上で参加頂き、この場をおかりしまして御礼申し上げます。そして、今回、吹上事業所がアピリンピック初参加、川崎事業所では自分達のおこまかい余暇活動を始め約半年、初めのおこまかい継続できる仲間は大切ですね。近隣でもっと広がってくといいですね。(山田)

★余暇活動紹介★

川崎事業所ボウリング部創部

社員の自立と健康、物事に取り組む姿勢をスポーツボウリングに取り組むことで、そのルール、マナーなどを通じて、社会で生かせる事を学んでいきたいとの思いで、創部しました。川崎事業所内で部員を募集し、現在、佐々木さんをリーダーに、関さん、田村太一さん、横内さんの四名が毎月二回以上を目標に練習会を開いて、練習を行っています。練習会は、大崎事業所のボウリング部メンバーと合同で行っています。ラウンドワン川崎大師店をメイン会場にして、女子プロボウラー、元インストラクターと共に、競技で使う二レーンを交互に使うアメリカン方式で、六ゲーム以上投げ、自己ベスト(ハイゲーム・ハイシリーズ)を目指して投げ込んでいます。今年は、秋の宮様ボウリング大会出場に向けて、アベレージ180以上を出せる様に頑張っています。

(川崎事業所 佐藤)

~ボウリング部~



ウォーキングクラブでメタボ解消!

今年の1月28日5人の部員で第1回目のウォーキングを開催して以来、9月に11回目を迎え、現在は8人で活動をしています。部活は、月2回を基本に1回10キロ程度時間は、3から4時間位を目処にしています。クラブ発足にあたっては、各事業所では行事の一環で社員全員が対象で行っている所はあるかもしれませんが、このクラブの目的は「太っている人、休日でもやることなく外に出ない人」を選んで始めました。クラブは、自主的活動が基本で毎回幹事の持ち回りでコース、開催日、昼食場所などを決め当日の先導をすることになっています。健康の為私中澤も参加しています。健康の為私中澤も参加しています。クラブには、決りがあり、①会費なし、②3人以上で開催、③飲食、交通費その他一切の費用は自分持ちで運営しています。現在は、歩行総距離200キロを超えましたが、まだまだ歩き続けメタボ解消の役に立てればと思っています。

(川崎事業所 中澤)

~ウォーキング部~

